

世界のジャポニカ米と 日本産米の競争力

Evaluation of Foreign Japonica Rice by Taste-tests
and the Competitiveness in the Global Markets

2015.2.13[金] 9:30-20:00

会場／ホテル メリージュ (宮崎県宮崎市) ※裏面参照

定員／100名(事前申込要) ※裏面参照

参加費
無料

ジャポニカ米は日本、中国、韓国、台湾を中心に食生活の根幹をなしており近年の日本食ブームにより国際取引は増大しています。日米を含む12カ国からなるTPP(環太平洋経済貿易協定)交渉において日本のコメ市場もターゲットとなっており、同時に、コメの主要輸出国かつTPPの交渉メンバー国であるベトナムと米国との市場争奪戦も当事国にとって深刻な課題となっています。

本カンファレンスでは、世界のジャポニカ米生産流通の現状と今後の見通し、アメリカの2014年農業法とアメリカ産米のゆくえ、世界ジャポニカ米の品質と日本産米の競争力、アメリカにおける日本食ブームの現状、中国産ジャポニカ米の現状と将来の見通し、などコメに関するグローバルな視点から報告を行い、総合的な情報交換の場とし、生産者や消費者の疑問にお答えします。

(本会合は文部科学省科学研究費補助金基盤研究(A)「外国産ジャポニカ米の官能食味試験評価および国産米競争力分析に関する学際研究」における中間報告会として、また地域農業政策および生産関係者・消費者へのアウトリーチ活動として実施するものです)

プログラム

【報告会】9:30~17:00

<セッション1> 外国産ジャポニカ米の官能食味試験評価

松江勇次(九州大学大学院特任教授、元福岡県農業試験場長)

熊丸敏博(九州大学大学院准教授)、ほか

<セッション2> 国産米の国際競争力強化の可能性

南石晃明(九州大学大学院教授)

齋藤文信(秋田県農業試験場研究員)、ほか

<セッション3> 世界のジャポニカ米の政策と流通(※英日同時通訳)

Wailes, E. J.(アーカンソー大学教授)

Gulati, Ashok(インド農業省・生産費調査局長)

Han, D. B.(高麗大学教授)

伊東正一(九州大学大学院教授)、ほか

【講演会】17:30~20:00 ※講演会参加費:4,000円(軽食含む)

<セッション1> 報告会内容のまとめ、情報交換

<セッション2> Hot Issue:

食料農業政策に関するトピックススピーチ(数名)

世界のジャポニカ米と日本産米の競争力

■お申し込み・お問い合わせ

<事前申込>

2015年**2月10日まで**(定員:100名)

※お申し込みの際には、氏名・連絡先(所属・住所・電話番号など)・講演会の参加有無をお知らせください。

※お知らせいただいた個人情報は、本催しに関する確認連絡・実施および本研究グループ主催の関連催しのご案内を送付する際に使用します。

<連絡先>

九州大学大学院農学研究院

農業資源経済学講座 食料農業政策学分野 大重直美

Tel&Fax▶(092)642-2964

E-mail▶oshi@agr.kyushu-u.ac.jp

アクセス

ホテル メリージュ 3F鳳凰の間

(宮崎県宮崎市橘通東3-1-11、TEL.0985-26-6666)

<http://www.meriegues.co.jp/>



Fax用参加申込票

Fax(092)642-2964

1	名 前	所 属	
	住 所	電 話	
		講演会への参加	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
2	名 前	所 属	
	住 所	電 話	
		講演会への参加	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
3	名 前	所 属	
	住 所	電 話	
		講演会への参加	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
4	名 前	所 属	
	住 所	電 話	
		講演会への参加	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
5	名 前	所 属	
	住 所	電 話	
		講演会への参加	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
6	名 前	所 属	
	住 所	電 話	
		講演会への参加	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない